

Go Go 農大

2026
1月号

徳島県立農林水産
総合技術支援センター
農業大学校新聞

令和8年が始まりました

1月9日から後期が再開しました。

2年次生は卒業論文の提出やプロジェクト成果発表会、1年次生は1回田の体験学習等があり、ますます学習活動に力の入る時期となります。



農業・6次産業体験学習

農大では、1年次冬から2年次夏にかけて、先進的な農業者や法人、食品加工企業などと農業や6次産業の体験を積む「農業・6次産業体験学習」を実施しています。

1月20日から第1回田の体験学習が始まりました。参加学生の中から3名の様子をお知らせします。

第一回体験学習報告①

岡田 夢叶



私は5日間、
上田井農園様
にお世話にな
りました。

作業内容は
カリフラワー
の出荷準備、
白菜の収穫、
白菜の箱詰め、
白菜の4分
の1カット
ト、ラップ
包装、値札
貼りなどい
ろいろな作業をしました。

白菜の圃場はとても広く、体全身を使
う収穫箱詰め作業はとても疲れま
した。それを2日間程したのですが、
1日目が終わり、夜には全身が筋肉痛
でした。特に背中が痛かったです。
白菜のカット作業では、高速で4分
の1に均等にカットするという、とて
も高度な技術が求められました。半日

で40コントラクションを作ることができ、と
ても達成感がありました。

また、作業以外にも実習では感じな
い現場の空気や厳しさなども感じる
ことができました。この貴重な体験を
生かし、実習や将来の農業経営に向け
て頑張りたいと思います。

第一回体験学習報告②

富永 健介

私は、1月20日から23日にかけて
吉岡ファーム様で体験学習を行いま
した。吉岡ファーム様はサツマイモ
と大根の生産・出荷量が県内1位で、
様々な販売販路を持つおられます。
そのため、現場では多くの人が効率的
に作業していまし



た。その中
で、私は
イモの選
別機と袋
詰め機を
使った作
業をしま
した。他の
農家には
ない機械
だったの
で、貴重な
経験をす

ることで40コントラクションを作ることができ、と
ても達成感がありました。また、サツマイモの法人会社の1日の作業の流れを
体験することができますが、ここで良かったです。
この経験を自分が就農したときに生
かしていきたいです。

第一回体験学習報告③

坂元 葵



1月20日から24日、1回目の体験
学習があり、私は農大の近くにある百
姓一様に行かせていただきました。初
めてレジの仕方を教わり、上手くいく
のかとても不安でしたが、優しく教え
ていただき、最後には一人で任せられ
るほどになりました。2日目には、お
店がたまたま5%オフの日で、お客様
が多く、最初からレジを一人で任せられました。私は、
バタバタすること
が多くお客様と
話す余裕もありませんでした。私は、
業員の方々は、仕
事を次々とこなし、
本当に凄い
なと思いました。貴重な
4日間を過ごすことが
でき、楽しか
ったです。

本当に凄い
なと思いました。貴重な
4日間を過ごすことが
でき、楽しか
ったです。